

奈良市アートプロジェクト古都祝奈良2017-2018 具体的な事業又は取組の実施結果				
実施年月日	事業名又は取組名	事業又は取組の内容	実施場所	参加者数
①				
平成29年10月 ～平成30年3月	総務(事務局運営)	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年12月19日 第1回実行委員会開催 実行委員会会則及び基本構想、事業計画を策定 ・平成30年1月19日 第2回実行委員会書面決議、基本構想、事業計画 ・平成30年2月6日 第3回実行委員会開催 基本構想、29年度、30年度の事業計画 	奈良市役所	
平成30年3月9日(金)～25日(日)	現代アート展「ならまちアートプロジェクト」 ↓ アートプロジェクト「花・Welcome」 ① アート制作・展示による世界に向けてのメッセージ発信	<p>会場A 《花 Welcome—奈良市役所》 ペットボトルを回収ネットに入れて、LEDライトを埋め込み、エントランスに吊り下げた。</p> 	奈良市役所 玄関ロビー	4,523
平成30年3月9日(金)～25日(日)	アートプロジェクト「花・Welcome」 ① アート制作・展示による世界に向けてのメッセージ発信	<p>会場B 《花 Welcome—ならまちセンター》 ホールの吹き抜けにツイスト風船を約3,000個を使ったオブジェを吊り下げた。</p>  <p>3階バルコニーにカラフルな赤と緑のザルを積み上げて、ピラミッド形のオブジェを設置した。</p>  <p>館内各所に子どもたちがワークショップによって、自由な発想で赤と緑のザルを積み上げた。</p> 	ならまちセンター	15,650
平成30年3月9日(金)～25日(日)	アートプロジェクト「花・Welcome」 ① アート制作・展示による世界に向けてのメッセージ発信	<p>会場C 《花 Welcome—See You(シーユー)奈良店》</p> <p>リサイクルショップ店舗入口の吹き抜け部分10箇所にツイスト風船のオブジェを吊り下げた。</p> 	See You (シーユー) 奈良店	7,174

<p>平成30年3月9日(金)～25日(日)</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」 ① アート制作・展示による世界に向けてのメッセージ発信</p>	<p>会場D 《花 Welcome—奈良県立大学》</p> <p>奈良県立大学の使われなくなったスロープに、大学生の発想でザルを横向きに並べて設置した。</p> 	<p>奈良県立大学</p>	<p>未カウント</p>
<p>平成30年3月18日(日)～25日(日)</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」 ① アート制作・展示による世界に向けてのメッセージ発信</p>	<p>会場E 《花 Welcome—柴田ビル》</p> <p>古い町並みの一角にあるビルの染色工房三階バルコニーにプラスチック容器をワイヤーに通したオブジェを吊り下げた。</p> 	<p>柴田ビル</p>	<p>264</p>
<p>②</p>				
<p>平成30年2月20日(火)～3月8日(木) (月は休み)</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」 ワークショップ《Happy Happy》1</p>	<p>ならまちセンター内で、各作品のパーツを作るためのワークショップを実施</p> 	<p>ならまちセンター</p>	<p>206</p>
<p>平成30年3月7日(水) 午前10時～12時</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」 ワークショップ《Happy Happy》2</p>	<p>近くの小学校の1・2年生が、ワークショップに参加。自由な発想でザルを積み上げた。</p> 	<p>ならまちセンター</p>	<p>70</p>
<p>平成30年3月8日(木) 午後4時～4時45分</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」 ワークショップ《Happy Happy》3</p>	<p>近くの学校の学童保育に通う子どもたち約20人が、配色や順番を考えながらプラスチック容器をワイヤーに通すワークショップに参加した。</p> 	<p>ならまちセンター 会議室</p>	<p>15</p>

<p>3月25日(日)午後1時～3時</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」ワークショップ《Happy Happy》4</p>	<p>ならまちセンター芝生広場で、チェ・ジョンファ氏も参加して大小様々なプラスチックのキャップを自由に並べて、花を一杯咲かせるワークショップを実施した。</p> 	<p>ならまちセンター 芝生広場</p>	<p>200</p>
<p>③</p>				
<p>平成30年3月25日(日)午後4時～6時</p>	<p>アートプロジェクト「花・Welcome」アートディスカッション</p>	<p>本事業に興味のある20人程度の参加者を募集。チェ・ジョンファ氏に何故この作品を奈良で制作しようと思ったのかを語っていただき、西尾氏のコーディネートの下、小山田徹(美術家/京都市立芸術大学教授)をゲストに迎え、参加者全員でアートによる社会への課題提起についてディスカッションを行った。</p> 	<p>ならまちセンター coto coto</p>	<p>20</p>
<p>④</p>				
<p>平成30年1月23日(火)午後5時～8時</p>	<p>「(仮)東アジア文化都市2016奈良市レガシィ～青少年と創る演劇～vol.2」作品制作と公演 ↓ ワークショップ</p>	<p>一昨年の「東アジア文化都市2016奈良市」の舞台芸術部門ディレクターを務めていただいた平田オリザ氏による「演劇入門ワークショップ」を実施した。 身体表現、短い創作などを行い、初心者でも楽しく演劇の仕組みについて、プロの劇作家から直接学ぶことができた。</p>	<p>ならまちセンター</p>	<p>36</p>
<p>平成30年2月3日(土)～4日(日)</p>	<p>「(仮)東アジア文化都市2016奈良市レガシィ～青少年と創る演劇～vol.2」作品制作と公演 ↓ 青少年と創る演劇「ならのはこぶね」オーディション</p>	<p>「ならのはこぶね」は「東アジア文化都市2016奈良市」の舞台芸術部門のプログラムとして制作された作品です。同部門ディレクターで劇作家の平田オリザ氏が監修し、劇作家の田上豊氏が演出を行った作品。オーディションには19人(この段階では14人)が参加し、18人が合格した。</p>	<p>ならまちセンター、なら100年会館</p>	<p>22</p>
<p>平成30年2月20日(火)～3月26日(月)</p>	<p>青少年と創る演劇「ならのはこぶね」練習</p>	<p>オーディションに合格した県内の高校生と一緒に作り上げた。今回の事業では、参加対象を中学生まで広げ、中高生が一緒になって21回の練習に参加し、作品制作に取り組んだ。</p> 	<p>ならまちセンター、なら100年会館、奈良市音声館、北部会館市民文化ホール</p>	<p>304</p>
<p>平成30年3月27日(火)～30日(日)</p>	<p>青少年と創る演劇「ならのはこぶね」ホールでの稽古、リハーサル、本番</p>	<p>タイトル：「ならのはこぶね」 作・演出：田上豊(田上パル主宰) 出演：オーディションに合格した中・高校生18人 3月30日午後2時開演(上演時間80分) 観客数250人(キャパ300人、集客率83%)</p> 	<p>ならまちセンター</p>	<p>322</p>